

## 請 願 文 書 表

受理年月日 及び番号	令和元年11月15日 第31号
件 名	日米地位協定の見直しを求める請願
請 願 者	秦野市鶴巻南四丁目8番C-306号 文京平和委員会 代表 川田正美
紹介議員	沢田けいじ 板倉美千代
請願の要旨	次頁のとおり
付託委員会	総務区民委員会

## 請願理由

2018年7月27日、全国知事会は「米軍基地負担に関する提言」を発表しました。

全国知事会は、6回にわたる「米軍基地負担に関する研究会」を経て、日米安全保障体制と日本を取り巻く課題、米軍基地負担の現状と負担軽減及び日米地位協定をテーマに、資料に基づき意見交換を行い、その結果、現状や改善すべき課題を確認しました。

米軍基地は、防衛に関する事項であることは十分認識しつつも、各自治体住民の生活に直結する重要な問題であることから、何よりも国民の理解が必要です。よって国に対して、国民の生命・財産や領土・領海等を守る立場からも、以下の事項について、積極的に取り組まれるよう提言しています。

## 記

- 1 米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われる時期について速やかな事前情報提供を必ず行い、関係自治体や地域住民の不安を払拭した上で実施されるよう、十分な配慮を行うこと
- 2 日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令などの国内法を原則として米軍にも適用させることや、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること
- 3 米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取り組みを進めること  
また、飛行場周辺における航空機騒音規制措置については、周辺住民の実質的な負担軽減が図られるための運用を行うとともに、同措置の実施に伴う効果について検証を行うこと
- 4 施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること

以上の通り提言は、全国知事会の米軍基地に関する共通認識を確認し、4項目の具体的改善を提案するもので、東京都を含む全都道府県知事が基地所在の有無にかかわらず米軍基地問題に真摯に取り組んだ結果です。

私たちは、日本政府が上記知事会の提言を重く受けとめ、その正当な改善要求に誠実に対応し、その実現を図ることが喫緊の課題と考えます。

区議会におかれては、私たちのこのような請願理由にご賛同いただき、下記請願を採択され、政府並びに関係省庁に対して要望書を提出していただけるよう要請いたします。

## 請願事項

- 1 全国知事会の提言に基づく上記改善4項目の実現を国に求めること。